



電話機レコードの確認

Validate Phones を選択すると、システムは確認ルーチンを実行して、CSV データ ファイルと Cisco CallManager Bulk Administration (BAT) 電話機テンプレートが、デバイス プールやロケーションなどのすべての必須フィールドを指定しているかどうかをチェックします。確認ではさらに、最初のノードのデータベースとの不一致がないかどうかをチェックします。

始める前に

- 追加するデバイスの BAT 電話機テンプレートが必要です。単一回線または複数回線を持つ電話機を追加するには、複数回線を持つマスター電話機テンプレートを使用できます。詳細については、[P.1-5](#) の「[マスター電話機テンプレート](#)」を参照してください。
- 電話機または他の IP テレフォニー デバイスに固有の詳細を含むカンマ区切り値 (CSV) 形式のデータ ファイルが必要です。

CSV データ ファイルの電話機レコードの確認

CSV データ ファイルの電話機レコードを確認する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 Bulk Administration > Phones > Validate Phones の順に選択します。

Validate Phones Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 Validate Phones Specific Details オプション ボタンをクリックし、カスタマイズされたファイル形式を使用する電話機レコードを確認します。ステップ 4 と 5 に進みます。

ステップ 3 Validate Phones All Details オプション ボタンをクリックして、All Details オプションを使用して生成したエクスポート電話機ファイルから電話機レコードを確認します。

ステップ 4 File Name ドロップダウン リストボックスで、この特定のバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

ステップ 5 Specific Details オプションを選択した場合は、Phone Template Name ドロップダウン リスト ボックスで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した BAT 電話機テンプレートを選擇します。

ステップ 6 Submit をクリックすると、選擇した CSV データ ファイルと最初のノードのデータベースが検証されます。

ステップ 7 ジョブが即座に送信されて実行されます。

ジョブの詳細については、[第 51 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログファイルの詳細については、[P.54-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.5-2 の「関連項目」](#)を参照してください。

関連項目

- [CSV データ ファイルの電話機レコードの確認 \(P.5-2\)](#)
- [電話機のファイル形式](#)
- [電話機テンプレート](#)